

令和元年度 本牧原地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・地域の人達が自分たちの課題としてできることに取り組んでいかれるよう支援していく必要がある。その解決に向けて、地域によっては組織になっているところや、有志の方たちのそれぞれの支援で成り立っているところ等様々である。いずれにしても地域の方が活動を続けていかれるよう、支援していく。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

■	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザ内で定期的開催される5職種会議やCMからの情報をもとに、地域住民(本人を含む)を取り巻く環境やまた支えあいの関係づくりを進めていく。また特に近隣住民同士が希薄な集合住宅の地域については、住民と協力し「支えあいマップづくり」を行うなど課題の共有に努める。
■	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、出席している会合には引き続き参加を続け、町内会ごとで行われるイベントや老人会等の会合に参加し地域情報の収集と把握、資源の特徴を調べる。 ・法人独自で作成している地域アセスメントシートに継続的に更新し、各職種が持つ視点を大事にし日々の業務に活かす。
■	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の会議や行事、ケアプラザで実施する誰もが参加できる事業(お祭り、イベント等)を通して参加者からニーズを把握する。 ・利便性の良い地域のコミュニティスペースを活用し高齢者向けの事業を展開。継続的な見守りを通して、情報発信、また気軽に相談が受けられるような環境も整備している。
■	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の老人会がが円滑な活動ができるよう、支援する。 ・集合住宅をテーマに「支えあいマップ」づくりを民児協とともに実施し、住民に横の繋がりを持つことの重要性を認識してもらう。
■	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・老人会・地域の集まりに参加し、認知症の症状や予防のための講義を行う。 ・認知症サポーター養成講座を開催する。 ・急坂や階段に囲まれた住宅街の一角で、高齢者が集えるサロンを地域住民宅で開催を支援。また取り組み内容を紹介、地域に広げていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度も地域の介護予防事業の活動や民生委員、老人会などの会合に積極的に参加し、情報収集や地域課題を把握する機会を多く持つことが出来た。
また潜在している課題については、解決するためのツールや情報を提供することで、地域住民の意識が変化してきた。特に新本牧地区に関してはパークシティ本牧の老人クラブとの関わりを通じて、届けたい情報の周知や住民側の課題等を把握すると共に、集合住宅特有の孤立しがちな住民にコミュニティの必要性を理解してもらうよう働きかけを継続している。
今後も、横浜市の福祉のまちづくり推進指針に沿った地域づくりが進められるよう、住民が我がこととして捉えられるような関わりを継続していく。

区からのコメント

【福祉保健課】

地域の様々な機会を捉えて、住民の意見や課題の把握をされています。その中から、住民による具体的な取組となるよう支援をしたことで、新しい居場所ができました。
今後は、様々な地域性がある中で、住民自身が地域の特色や課題に関心が持てるよう、引き続き、地域課題の整理をしていただくとともに、中区地域福祉保健計画策定にあたって、住民の声が反映されるよう機会を作っていただくことを期待しています。

【高齢・障害支援課】

介護予防活動、地域の会合等への積極的な参加、住民アンケートの実施などにより、より実情に沿った地域課題を把握することができました。
加えて、サロンの立ち上げ支援や認知症サポーター養成講座の取り組みにより、あらゆる角度から柔軟に課題に対応できる地域づくりをすすめました。
地域住民に信頼される身近なケアプラザとして、ネットワークの構築を強化しながら、把握した課題を具体的な活動へつなげていけるよう、さらなる取り組みをお願いします。

令和元年度本牧原地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>(1)法人で定められている「苦情解決規則」に基づいて、地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、利用される方からのご意見及びご要望、苦情などに対応するとともに再発防止に努めます。</p> <p>(2)法人では公正・中立の立場を重んじた、斡旋、調整を行う第三者委員を設置し、適切な苦情解決に向けての体制を整備し、取り組めます。</p> <p>(3)館内に「ご意見箱」を設置し、いつでもどなたからでも何かあればご意見等を受け付けるようにしています。</p> <p>(4)事業ごとにお客様アンケートをいただき、改善、発展につなげます。</p>	<p>(1)介護サービス提供中などに事故に至らなくても気が付いた点について「ヒヤリハット報告書」に記録してミーティングや会議の場で報告し、原因の究明と対応を検討し職場内で注意喚起や徹底をするとともに介護技術向上の研修を通して、事故の未然防止に努めます。</p> <p>(2)所内会議等において、他の事業所などでの事故の事例や緊急対応マニュアルを確認するなど、事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理意識の向上に努めます。</p> <p>(3)毎月、衛生委員会でリスクマネジメントについての報告、検討をし、産業医からのアドバイスを受けます。</p> <p>(4)地域ケアプラザ内全職員に対し、年1回の「個人情報保護研修」と共に、法人で作成した「プライバシーの尊厳と保護に関するマニュアル」による人権研修を実施し職員の意識を高めます。</p> <p>(5)法人のサービス向上課がまとめている法人全体の中の情報漏えいの事故があったさいには職員会議、デスタッフ会議等で共有します。</p>
実績	<p>(1)法人で定められている「苦情解決規則」に基づいて、地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、利用される方からのご意見及びご要望、苦情などに対応するとともに再発防止に努めました。</p> <p>(2)法人では公正・中立の立場を重んじた、斡旋、調整を行う第三者委員を設置し、適切な苦情解決に向けての体制を整備し、取り組みました。</p> <p>(3)館内に「ご意見箱」を設置し、いつでもどなたからでも何かあればご意見等を受け付けるようにしています。また、事務所から見えにくいところに設置し、職員を目を気にしないようにしました。</p> <p>(4)事業ごとにお客様アンケートをいただきました。その結果を事業の改善、発展につなげました。</p>	<p>(1)介護サービス提供中などに事故に至らなくても気が付いた点について「ヒヤリハット報告書」に記録してミーティングや会議の場で報告し、原因の究明と対応を検討し職場内で注意喚起や徹底をするとともに介護技術向上の研修を通して、事故の未然防止に努めました。</p> <p>(2)所内会議等において、他の事業所などでの事故の事例や緊急対応マニュアルを確認するなど、事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理意識の向上に努めました。</p> <p>(3)毎月、衛生委員会でリスクマネジメントについての報告、検討をし、産業医からのアドバイスを受け、それを職員会議で全員に周知しました。</p> <p>(4)地域ケアプラザ内全職員に対し、年1回の「個人情報保護研修」と共に、法人で作成した「プライバシーの尊厳と保護に関するマニュアル」による人権研修を実施し職員の意識を高めました。</p> <p>(5)法人のサービス向上課がまとめている法人全体の中の情報漏えいの事故があったさいには職員会議、デスタッフ会議等で共有しました。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
--	---------------------------	----------

<p>目標</p>	<p>(1)介護予防プランが滞ることのない体制を維持します。また、ご本人が、自ら主体的に介護予防、健康維持に取り組めるよう、個別性のあるプランを作成し、要介護状態とならないように努めます。</p> <p>(2)地域ケアプラザ自主事業や、地域でのサロン、社会資源(インフォーマルなサービスも含む)も取り入れた計画を作成します。</p> <p>(3)介護予防プラン、介護予防ケアマネジメント委託先の居宅介護支援事業所をはじめ、関係事業所、地域との連携を密にしていき、包括ケアシステムの構築を念頭におきながら住み慣れた地域に生活し続けられるよう働きかけていきます。</p>	<p>○自立支援、認知症支援、医療連携○</p> <p>(1)在宅生活されているご本人とご家族の意向を尊重して、ケアプランを作成します。</p> <p>(2)ご本人の生活歴を踏まえ、住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように介護保険以外の町内の交流会や 地域ケアプラザにおける自主事業などを紹介していきます。</p> <p>(3)退院後も在宅生活が安心して送れるように 家族、医療機関、地域包括支援センター、在宅サービス事業者などと連携を図り、随時プランの見直しをしていきます。</p> <p>(4)認知症になっても地域の見守りや理解により、在宅生活が継続できるように日頃から主治医、民生委員、近隣の方々と行う情報交換、勉強会、研修会に参加して自己研鑽に努めるとともに地域とのネットワークづくりを推進します。</p> <p>(5)地域ケアプラザ内の居宅介護支援事業所であるメリットを活かして困りごとや課題を 地域の社会資源の発掘や活用に役立てるため 生活支援コーディネーターに伝え 連携をとっていくよう勤めます。</p> <p>(6)介護保険制度における制度の説明や具体的なサービスの利用等について、お客様への丁寧な説明を心掛けます。</p>																																																										
<p>職員体制</p>	<p>地域包括支援センター職員・・・保健師担当看護師 主任介護支援専門員 社会福祉士 各1名 非常勤従事者……………予防プランナー 1名</p>	<p>常勤専従 4名 常勤兼務 1名 非常勤専従 2名</p>																																																										
<p>利用者実績(人)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>153</td><td>154</td><td>153</td><td>152</td><td>152</td><td>155</td> </tr> <tr> <th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>152</td><td>155</td><td>156</td><td>155</td><td>156</td><td>153</td> </tr> </tbody> </table>												4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月							153	154	153	152	152	155	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							152	155	156	155	156	153
4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																	
						153	154	153	152	152	155																																																	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																	
						152	155	156	155	156	153																																																	

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護						第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護																																																																																																																					
目標	今年度はお客様の意欲の向上と残存機能の維持向上につながるよう取り組みます。デイサービスにておしぼり配りやテーブル拭き、季節の飾り制作のお手伝いをしていただき、安心できる居場所作りを致します。季節の行事、バイキング等の行事食、曜日レクリエーション、個別のニーズに合わせた機能訓練を充実させます。						【第一号通所事業】今年度は、運動器機能向上訓練やお客様の生活環境に即した訓練等、個別性の高いプログラムを充実させます。																																																																																																																					
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 〈通所介護〉34名 〈認知症対応型通所介護〉12名						【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 〈第一号通所介護〉34名																																																																																																																					
実費負担	<p>〈通所介護〉</p> <table border="1"> <tr> <td>● 負担割合</td> <td>(1割負担)</td> <td>(2割負担)</td> <td>(3割負担)</td> </tr> <tr> <td>(要介護1)</td> <td>692円</td> <td>1,383円</td> <td>2,075円</td> </tr> <tr> <td>(要介護2)</td> <td>816円</td> <td>1,632円</td> <td>2,448円</td> </tr> <tr> <td>(要介護3)</td> <td>947円</td> <td>1,893円</td> <td>2,840円</td> </tr> <tr> <td>(要介護4)</td> <td>1,076円</td> <td>2,151円</td> <td>3,226円</td> </tr> <tr> <td>(要介護5)</td> <td>1,205円</td> <td>2,410円</td> <td>3,615円</td> </tr> <tr> <td>● サービス提供体制強化加算Ⅱ</td> <td>7円</td> <td>13円</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>● 入浴加算</td> <td>54円</td> <td>108円</td> <td>161円</td> </tr> <tr> <td>● 中重度者ケア体制加算</td> <td>49円</td> <td>97円</td> <td>145円</td> </tr> <tr> <td>● 食費負担</td> <td>650円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 介護職員処遇改善加算として利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金が加算されます。</p> <p>〈認知症対応型通所介護〉</p> <table border="1"> <tr> <td>● 負担割合</td> <td>(1割負担)</td> <td>(2割負担)</td> <td>(3割負担)</td> </tr> <tr> <td>(要介護1)</td> <td>1,072円</td> <td>2,144円</td> <td>3,215円</td> </tr> <tr> <td>(要介護2)</td> <td>1,188円</td> <td>2,376円</td> <td>3,564円</td> </tr> <tr> <td>(要介護3)</td> <td>1,305円</td> <td>2,609円</td> <td>3,914円</td> </tr> <tr> <td>(要介護4)</td> <td>1,422円</td> <td>2,844円</td> <td>4,266円</td> </tr> <tr> <td>(要介護5)</td> <td>1,539円</td> <td>3,077円</td> <td>4,616円</td> </tr> <tr> <td>● サービス提供体制強化加算Ⅱ</td> <td>7円</td> <td>13円</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>● 入浴加算</td> <td>54円</td> <td>108円</td> <td>161円</td> </tr> <tr> <td>● 中重度者ケア体制加算</td> <td>49円</td> <td>97円</td> <td>145円</td> </tr> <tr> <td>● 食費負担</td> <td>650円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 介護職員処遇改善加算として利用単位数の1000分の104に相当する単位数の料金が加算されます。</p>						● 負担割合	(1割負担)	(2割負担)	(3割負担)	(要介護1)	692円	1,383円	2,075円	(要介護2)	816円	1,632円	2,448円	(要介護3)	947円	1,893円	2,840円	(要介護4)	1,076円	2,151円	3,226円	(要介護5)	1,205円	2,410円	3,615円	● サービス提供体制強化加算Ⅱ	7円	13円	20円	● 入浴加算	54円	108円	161円	● 中重度者ケア体制加算	49円	97円	145円	● 食費負担	650円			● 負担割合	(1割負担)	(2割負担)	(3割負担)	(要介護1)	1,072円	2,144円	3,215円	(要介護2)	1,188円	2,376円	3,564円	(要介護3)	1,305円	2,609円	3,914円	(要介護4)	1,422円	2,844円	4,266円	(要介護5)	1,539円	3,077円	4,616円	● サービス提供体制強化加算Ⅱ	7円	13円	20円	● 入浴加算	54円	108円	161円	● 中重度者ケア体制加算	49円	97円	145円	● 食費負担	650円			<p>〈第1号通所介護〉</p> <table border="1"> <tr> <td>● 負担割合</td> <td>(1割負担)</td> <td>(2割負担)</td> <td>(3割負担)</td> </tr> <tr> <td>要支援1(週1回程度)</td> <td>1,766円</td> <td>3,531円</td> <td>5,297円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(週1回程度)</td> <td>1,766円</td> <td>3,531円</td> <td>5,297円</td> </tr> <tr> <td>● サービス提供体制強化加算Ⅱ</td> <td>26円</td> <td>52円</td> <td>78円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(週2回程度)</td> <td>3,621円</td> <td>7,241円</td> <td>10,861円</td> </tr> <tr> <td>● サービス提供体制強化加算Ⅱ</td> <td>52円</td> <td>103円</td> <td>155円</td> </tr> <tr> <td>● 運動器機能向上加算</td> <td>242円</td> <td>483円</td> <td>724円</td> </tr> <tr> <td>● 食費負担</td> <td>650円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 介護職員処遇改善加算として利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金が加算されます。</p>						● 負担割合	(1割負担)	(2割負担)	(3割負担)	要支援1(週1回程度)	1,766円	3,531円	5,297円	要支援2(週1回程度)	1,766円	3,531円	5,297円	● サービス提供体制強化加算Ⅱ	26円	52円	78円	要支援2(週2回程度)	3,621円	7,241円	10,861円	● サービス提供体制強化加算Ⅱ	52円	103円	155円	● 運動器機能向上加算	242円	483円	724円	● 食費負担	650円		
● 負担割合	(1割負担)	(2割負担)	(3割負担)																																																																																																																									
(要介護1)	692円	1,383円	2,075円																																																																																																																									
(要介護2)	816円	1,632円	2,448円																																																																																																																									
(要介護3)	947円	1,893円	2,840円																																																																																																																									
(要介護4)	1,076円	2,151円	3,226円																																																																																																																									
(要介護5)	1,205円	2,410円	3,615円																																																																																																																									
● サービス提供体制強化加算Ⅱ	7円	13円	20円																																																																																																																									
● 入浴加算	54円	108円	161円																																																																																																																									
● 中重度者ケア体制加算	49円	97円	145円																																																																																																																									
● 食費負担	650円																																																																																																																											
● 負担割合	(1割負担)	(2割負担)	(3割負担)																																																																																																																									
(要介護1)	1,072円	2,144円	3,215円																																																																																																																									
(要介護2)	1,188円	2,376円	3,564円																																																																																																																									
(要介護3)	1,305円	2,609円	3,914円																																																																																																																									
(要介護4)	1,422円	2,844円	4,266円																																																																																																																									
(要介護5)	1,539円	3,077円	4,616円																																																																																																																									
● サービス提供体制強化加算Ⅱ	7円	13円	20円																																																																																																																									
● 入浴加算	54円	108円	161円																																																																																																																									
● 中重度者ケア体制加算	49円	97円	145円																																																																																																																									
● 食費負担	650円																																																																																																																											
● 負担割合	(1割負担)	(2割負担)	(3割負担)																																																																																																																									
要支援1(週1回程度)	1,766円	3,531円	5,297円																																																																																																																									
要支援2(週1回程度)	1,766円	3,531円	5,297円																																																																																																																									
● サービス提供体制強化加算Ⅱ	26円	52円	78円																																																																																																																									
要支援2(週2回程度)	3,621円	7,241円	10,861円																																																																																																																									
● サービス提供体制強化加算Ⅱ	52円	103円	155円																																																																																																																									
● 運動器機能向上加算	242円	483円	724円																																																																																																																									
● 食費負担	650円																																																																																																																											
職員体制	<p>〈通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイスタッフ29名、運転手9名、看護職員兼機能訓練指導員8名、調理員6名</p> <p>〈認知症対応型通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイスタッフ14名、運転手9名、看護職員兼機能訓練指導員8名、調理員6名</p>						<p>〈第1号通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイスタッフ29名、運転手9名、看護職員兼機能訓練指導員8名、調理員6名</p>																																																																																																																					
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																																																
	899	975	980	1049	1045	286	14	15	16	16	16	15																																																																																																																
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																																
	0	895	855	885	970	1013	0	14	13	16	17	16																																																																																																																

令和元年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	16,631,871		16,631,871	17,377,715	△ 745,844	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0	392,570	△ 392,570	
自主事業収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	105,360	△ 105,360	
印刷代	0		0	85,360	△ 85,360	
自動販売機手数料			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0	12,074,313	△ 12,074,313	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	2,782,500		2,782,500		2,782,500	
その他 (提案時控除 法人負担分)	1,617,669		1,617,669		1,617,669	
収入合計	21,032,040	0	21,032,040	17,875,645	3,156,395	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	10,671,574	641,426	
本俸	8,385,840		8,385,840	7,904,986	480,854	職員給与・非常勤職員給与・職員賞与
社会保険料	932,848		932,848	802,464	130,384	法定福利費支出
手当計	1,596,221		1,596,221	1,704,201	△ 107,980	職員諸手当・職員通勤費・非常勤職員通勤費
健康診断費	74,524		74,524	64,735	9,789	職員・非常勤職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	8,250		8,250	8,250	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	183,563		183,563	183,563	0	退職給与掛金
その他	131,754		131,754	3,375	128,379	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	1,663,455	△ 305,455	
旅費	11,968		11,968	3,131	8,837	旅費交通費
消耗品費	122,591		122,591	149,337	△ 26,746	事務消耗品費
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	100,886		100,886	85,774	15,112	インク及びパフォーマンスチャージ料
通信費	242,691		242,691	236,559	6,132	切手、はがき、宅急便、電話料金、ネットワーク回線費 田等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	15,179		15,179	16,126	△ 947	傷害賠償保険他
職員等研修費	8,060		8,060	3,366	4,694	研修研究費
振込手数料	14,592		14,592	13,611	981	振込手数料
リース料	383,510		383,510	51,551	331,959	玄関マット、会計用サーバ等、PCリース料他
手数料	21,579		21,579	21,544	35	EBサービス手数料等
地域協力費	0		0	0	0	
その他	436,944		436,944	1,082,456	△ 645,512	
事業費	306,000	0	306,000	995,607	△ 689,607	
運営協議会経費	42,000		42,000	15,409	26,591	予算：指定額
指定管理料充当 事業	264,000		264,000	980,198	△ 716,198	
管理費	7,150,000	0	7,150,000	18,322,184	△ 11,172,184	
建築物・建築設備点検	300,000		300,000	0	300,000	
光熱水費	3,817,407	0	3,817,407	3,754,210	63,197	
電気料金	993,209		993,209	996,450	△ 3,241	
ガス料金	984,189		984,189	998,980	△ 14,791	
水道料金	1,840,009		1,840,009	1,758,780	81,229	
清掃費	2,090,340		2,090,340	1,259,866	830,474	
修繕費	474,000		474,000	12,684,882	△ 12,210,882	予算：指定額
機械警備費	117,178		117,178	117,180	△ 2	
設備保全費	312,247	0	312,247	312,250	△ 3	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守	84,400		84,400	84,402	△ 2	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	227,847		227,847	227,848	△ 1	
共益費	38,828		38,828	78,331	△ 39,503	
その他			0	115,465	△ 115,465	
公租公課	905,040	0	905,040	960,441	△ 55,401	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税	905,040		905,040	960,441	△ 55,401	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
二一対対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	32,613,261	△ 11,581,221	
差引	0	0	0	△ 14,737,616	14,737,616	

自主事業費収入	619,070		619,070	392,570	226,500	自主事業への参加料等
自主事業費支出	919,760		919,760	980,198	△ 60,438	自主事業経費
自主事業収支	△ 300,690	0	△ 300,690	△ 587,628	286,938	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

令和元年度「本牧原地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	29,108,000		29,108,000	23,949,974	5,158,026	横浜市より
指定管理料（介護予防）	151,000		151,000	152,400	△ 1,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,789,000		5,789,000	5,792,000	△ 3,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0	90,640	△ 90,640	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,083,000	0	37,083,000	29,985,014	7,097,986	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	23,521,479	9,167,521	
本俸	17,710,350		17,710,350	13,835,910	3,874,440	職員給与・職員賞与
社会保険料	2,740,259		2,740,259	2,974,812	△ 234,553	法定福利費支出
手当計	3,761,244		3,761,244	5,894,492	△ 2,133,248	職員諸手当・職員通勤費
健康診断費	52,709		52,709	30,203	22,506	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	33,750		33,750	33,250	500	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	750,938		750,938	750,937	1	退職給与掛金
その他	7,639,750		7,639,750	1,875	7,637,875	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	1,655,355	△ 352,355	
旅費	9,916		9,916	3,399	6,517	旅費交通費
消耗品費	111,158		111,158	96,282	14,876	事務消耗品費
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	151,372		151,372	85,774	65,598	インク及びパフォーマンスチャージ料
通信費	269,555		269,555	310,159	△ 40,604	切手、はがき、宅急便、電話料金、ネットワーク回線費用等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	23,350		23,350	16,126	7,224	傷害賠償保険他
職員等研修費	6,288		6,288	5,680	608	研修研究費
振込手数料	14,592		14,592	13,611	981	振込手数料
リース料	439,816		439,816	47,975	391,841	玄関マット、会計用サーバ等、PCリース料他
手数料	21,579		21,579	21,544	35	EBサービス手数料等
地域協力費	0		0	0	0	
その他	255,374		255,374	1,054,805	△ 799,431	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	1,107,323	82,677	
協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	100,000		100,000	20,174	79,826	
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,000		151,000	144,312	6,688	
指定管理料充当 事業（生活支援）	309,000		309,000	480,837	△ 171,837	予算：指定額
管理費	1,901,000	0	1,901,000	1,611,085	289,915	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	1,014,753	0	1,014,753	997,954	16,799	
電気料金	264,017		264,017	264,879	△ 862	
ガス料金	261,620		261,620	265,551	△ 3,931	
水道料金	489,116		489,116	467,524	21,592	
清掃費	555,660		555,660	334,900	220,760	
修繕費	126,000		126,000	112,569	13,431	予算：指定額
機械警備費	22,719		22,719	31,148	△ 8,429	
設備保全費	83,001	0	83,001	83,001	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	22,435		22,435	22,435	0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	60,566		60,566	60,566	0	
共益費	28,119		28,119	20,820	7,299	
その他	70,748		70,748	30,693	40,055	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	37,083,000	0	37,083,000	27,895,242	9,187,758	
差引	0	0	0	2,089,772	△ 2,089,772	

自主事業費収入	0		0	90,640	△ 90,640	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0	645,323	△ 645,323	自主事業経費
自主事業収支	0		0	△ 554,683	554,683	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和 元年4月1日～令和 2年3月31日

施設名:本牧原地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,216	4,762		2,890	3,862	-972	35,264	32,404	2,860	96,470	75,834	20,636	4,719	5,338	-619	40,973	43,808	-2,835
	その他	0	0	0	0	0	0	1,508	2,416	-908	6,521	418	6,103	1,938	610	1,328	2,107	2,087	20
	事業・負担金収入			0			0	1,508	1,843	-335			0		550	-550			0
	認定調査委託料			0			0		573	-573			0			0			0
	受託収入			0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	6,521	418	6,103	1,938	60	1,878	2,107	2,087	20
	収入合計(A)	5,216	4,762	454	2,890	3,862	-972	36,772	34,820	1,952	102,991	76,252	26,739	6,657	5,948	709	43,080	45,895	-2,815
支出	人件費	385	308	77	213	242	-29	26,483	23,806	2,677	64,580	68,606	-4,026	18,003	9,898	8,105	31,914	33,464	-1,550
	事務費		34	-34		34	-34	2,374	2,191	183	5,689	3,686	2,003	1,586	1,817	-231	2,711	2,233	478
	事業費	8	8	0	4	5	-1	103	85	18	7,266	6,155	1,111	2,025	888	1,137	2,979	2,642	337
	管理費			0			0	0	0	0	5,504	4,563	941	1,534	658	876	2,072	1,938	134
	その他	4,007	3,576	431	2,221	3,230	-1,009	0	0	0	488	331	157	29	45	-16	56	17	39
	利用者負担軽減額			0			0			0	180	18	162			0	22	17	5
	消費税			0			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,007	3,576	431	2,221	3,230	-1,009			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	308	314	-6	29	45	-16	34		34
	支出合計(B)	4,400	3,926	474	2,438	3,510	-1,072	28,960	26,082	2,878	83,527	83,342	185	23,177	13,306	9,871	39,732	40,294	-562
	収支(A)-(B)	816	836	-20	452	352	100	7,812	8,738	-926	19,464	-7,090	26,554	-16,520	-7,358	-9,162	3,348	5,600	-2,252

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

本牧原地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)	対象者	1 高齢者	5 地域
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)		2 障害児・者	6 事業者
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)		3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 共催(1と2)			4 子ども・青少年	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

事業をリストから選んでください。

主な対象者を1つだけリストから選んでください。

「主な対象者」以外の対象者を記載してください。手入力してください。複数入力可能です。

事業の性質をリストから選んでください。考え方については「地域ケアプラザ月間事業報告書記入の手引き」の様式3部分を参考にしてください。

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業内容	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
1	ふれあいサロン 潮風	平成15年度～	3 生活支援体制整備事業	1 高齢者	2・5	1 優先的に取り組み	閉じこもり防止と仲間作りの支援。要介護者の発掘。事業運営や体操の担い手ボランティアの育成。	地域の高齢者を対象にした仲間づくりのサロン。毎月第1木曜日に実施。歌と脳トレを取り入れた音楽レクリエーションを中心に毎月ボランティアの協力でプログラムを提供する。	11	125
2	寿和の会	平成16年度～	1 地域交流	1 高齢者	2・5	1 優先的に取り組み	継続的に事業を行うことで、転倒骨折を予防する。仲間づくりを支援する。	継続的に事業を行うことで、転倒骨折を予防する。仲間づくりを支援する。	15	188
3	シルバー健康体操教室	平成12年度～	1 地域交流	1 高齢者	2・5	1 優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体操についていけなくなった方を包括と連携し、フォローする。	65歳以上の高齢者を対象としたリズム体操教室。毎月第1.3金曜日に実施。	21	482
4	のびのび元気体操	平成27年度～	1 地域交流	1 高齢者	2・5	1 優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体操についていけなくなった方を包括と連携し、フォローする。	65歳以上の方を対象にした体操教室。ラジオ体操やマットを使用したストレッチ体操などを行う。毎月第1.3水曜日に実施。	20	331
5	健脳体操教室 1.2	平成16年度～	1 地域交流	5 地域	1	1 優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。	年齢問わず地域の方ならどなたでも参加できる体操教室。脳に刺激を与えながら日常生活に必要な筋力を鍛える。YMCAに講師を依頼。毎月第2.4木曜日に実施。自主グループは第3木曜日に活動中。	21	588
6	パスタコーヒーラウンジ	平成31年度～	1 地域交流	5 地域	1	2 発展させるね	地域の新たな担い手としてモーニングカフェの運営ボランティアとなり活動する。	地域の方に寄附していただいたレコードを聴きながら、モーニングコーヒーを楽しんでいただく。毎月第2金曜日10時から11時30分に実施。男女問わず参加ができ、珈琲を飲みながら地域の交流をはかる。	11	135
7	ボランティア講座	平成30年度～	4 共催(1と2)	5 地域		1 優先的に取り組み	高齢者が身近な地域で介護予防を意識できるよう、具体的な取り組みを始めるきっかけとなる機会の提供。	作業療法士による活動を通しての健康増進の意義と認知症予防、仲間作りの必要性についての講座。地域交流が毎年開催する貸し館説明会時に合わせて開催。	2	47
8	脳イキイキ教室	平成18年度～	1 地域交流	1 高齢者		2 発展させるね	定期的な事業参加のための外出や読み書き計算により認知症の予防をはかる。歓談コーナーを設け、仲間づくりを支援する。教室の卒業生をボランティアとして次の事業へつなげる。	ボランティアグループ「脳イキイキ教室サポーターの会」が運営しているくもん学習教室。毎週木曜日に実施。1日に2クラス実施し、それぞれ40分間、読み書き・計算・数字盤(100マス数字並べ)を行う。また、教室内に歓談コーナーを設け、参加者同士やサポーターとの交流を図る。1年半以上継続している参加者は、自主グループとして活動できるよう支援する。	42	679
9	レコードカフェ	平成28年度～	1 地域交流	5 地域	1	2 発展させるね	男性の外出や仲間づくりのきっかけを提供し、地域にいる新たな担い手をカフェの運営ボランティアへとつなげる。	地域の方に寄附していただいたレコードを聴きながら、コーヒーを楽しんでいただく。毎月第1水曜日に実施。参加者によるリクエストも可能。男性のみを対象とし、女性は男性と一緒にであれば参加可能。	11	111
10	男の料理教室	平成20年度～	1 地域交流	5 地域	1	2 発展させるね	男性の家事の自立支援と健康意識の向上をはかる。配食ボランティアの育成。	和洋中の各種メニューをとりまぜ、様々な料理に挑戦する。毎月、第2日曜日に実施。参加者がグループに分かれて調理を行い、完成した料理を講師を含めて会食する。毎回、講師と参加者で次回、挑戦するレシピを考える。障がい児余暇支援事業やケアプラザ祭りではボランティアとして調理を行う。	9	73

事業をリストから選んでください。

主な対象者を1つだけリストから選んでください。

事業の性質をリストから選んでください。
 ・考え方については「地域ケアプラザ月間事業報告書記入の手引き」の様式3部分を参考にしてください。

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業内容	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
11	シニアリトミック	平成29年度～	1 地域交流	1 高齢者	5	1 優先的に取り	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体、頭、心を同時に使って音楽のゲームを楽しむことで脳の活性化を図る。	毎月第4月曜日に実施。講師によるリトミック講座。	11	145
12	子育てサロン	平成15年度～	1 地域交流	3 乳幼児	5・4	1 優先的に取り	子育て中の親子がリフレッシュするとともに、育児の情報交換や仲間づくりの場を提供する。	子育て中の親子が集うサロン。毎月第3火曜日に実施。基本的に自由遊びだが、年に数回地域のボランティアによる読み聞かせを実施。地域の民生委員・児童委員や主任児童委員、保健活動推進員協力で実施。	11	206
13	夏休みこども料理教室	令和元年	1 地域交流	4 子ども	5・4	1 優先的に取り	小学生がケアプラザを利用するきっかけをつくる。 ・子どもと地域のボランティアの方で異世代交流をはかる。	小学生が地域の方と一緒に小麦粉から作るうどん作りに挑戦する。 ・大鳥中学校コミュニティと共催役割分担をする。7月下旬開催。	1	18
14	小学生のお菓子作り教室	平成13年度～	1 地域交流	4 子ども	5	1 優先的に取り	小学生がケアプラザを利用するきっかけをつくる。 ・子どもと高齢者で異世代交流をはかる。	小学生がお菓子作りに挑戦し、作ったお菓子を地域の高齢者にふるまう予定でしたが、高齢者の都合が悪く参加者がいなかったため、来年度から行う健康麻雀を子供向けに簡単にしたゲームを楽しんだ。 ・大鳥コミハと役割分担をする。	1	16
15	チャレンジ新生ボレボレグッズ作り	平成30年度～	1 地域交流	2 障害者		1 優先的に取り	区内中途障がい者事業所と地域住民との交流 ・事業所の活動内容を知ってもらい、障がいの理解につなげていく。	ケアプラザの文化祭期間に近隣の事業所の利用者がボレボレグッズで人気の高い商品を地域の方と一緒に作る。初回はチャレンジ新生の掃除グッズ「すみっこさん」を体験する。		
16	はらっぱコンサート	平成30年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	音楽を通して地域の子どもから大人の異世代交流をはかるとともに、登録団体、ボランティア団体の発表の場を提供する。	地域住民向けにボランティア団体による発表。		
17	ボランティア交流会	平成28年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	ケアプラザのボランティアさんの日頃の活動に感謝し、またボランティア同士の交流と情報交換の場を提供する。	ボランティア(個人及び団体)活動の紹介と交流。		
18	ベビマヨガ	令和元年	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	子育て世代にもケアプラザを知ってもらい、地域の交流をはかり、母親が心身ともに健康であることで子育てに前向きになれる。	対象:首が座った赤ちゃん～未就園児 各10組 計3回開催。	3	32
19	豚汁の会	令和元年度～	3 生活支援	5 地域		2 優先的に取り	日中独居、また体力の低下で外出の機会が減ってきた高齢者が食事を通して交流する機会を作る。	地域の老人会やヘルスメイト等の関係機関の協力してもらい、簡単に調理できる食事づくりを通して交流を深める。		
20	グリーンリーフ地域勉強会・認知症	平成20年度～	6 共催	6 事業者		1 優先的に取り	介護者、民生委員、ケアマネジャーなどが介護技術や疾病などについて勉強する機会を設ける。	医療勉強会、認知症サロン、地域・ケアマネジャー向けサービスの勉強会を開催。	11	64
21	スポーツ吹き矢健康教室	平成30年度～	3 生活支援	1 高齢者	5	2 優先的に取り	高齢者の健康増進および仲間づくりを目的とする。 ・老若男女楽しめる生涯スポーツであることから、将来的には多世代交流も視野に入れ展開する。 ・地域の高齢者の健康づくりの担い手として活動を促進する。	スポーツ吹き矢を通して健康づくりと仲間づくりを進める。	10	157
22	アクティブライフを応援～姿勢とウォーキング～	平成30年度～	3 生活支援	1 高齢者	5	2 優先的に取り	地域住民の健康増進、体力向上、仲間づくり。 ・正しい姿勢を知ることで、効果的なウォーキング方法を身につける。	横浜市体育協会で開催している出張姿勢測定会を実施。結果を踏まえ各自適したトレーニング方法を指導、姿勢と歩き方について理解を深める。		
23	あおぞらゆっくりウォーキング	平成30年度～	3 生活支援	5 地域	1	2 優先的に取り	参加者同士の親睦を図り、交流を促進する。 ・ウォーキングを通じて仲間づくり。	共通の趣味や興味を通じて地域住民の交流を深める。		
24	地域デビュー応援講座 傾聴ボランティア入門	平成30年度～	3 生活支援	5 地域		2 優先的に取り	傾聴を通して相手の気持ちに寄り添い、汲み取ることができるスキルを身につける。 ・施設内また地域の施設等での活動に繋げ、新しいインフォーマルサービスとして位置づける。	傾聴の基本を理解し、実際にボランティア活動に結び付ける。		

事業をリストから選んでください。

主な対象者を1つだけリストから選んでください。

事業の性質をリストから選んでください。
 ・考え方については「地域ケアプラザ月間事業報告書記入の手引き」の様式3部分を参考にしてください。

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業内容	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	民生委員・ケアマネ交流勉強会	平成30年度～	2 包括	5 地域		に1 優先的 取り組み	・住民相互の見守り体制の構築と地域課題の抽出を目指す。	・支えあいマップを制作し、地域の見守り活動しえを行っていく。		
26	支えあいマップ	令和元年～	3 生活支援 3 地域	5 地域		2 発展的 せりねらい	・住民相互の見守り体制の構築と地域課題の抽出を目指す。	・支えあいマップ作りを通して、住民相互の見守りについて理解を深める。	1	30
27	HOMMOKU BASE げんきCLUB	令和元年～	3 生活支援 3 地域	1 高齢者		に1 優先的 取り組み	・利便性の良い商店街の中のコミュニティスペースで行う介護予防事業。ケアプラザに来所する機会がない高齢者のニーズを把握する機会とする。	・座位で行う介護予防体操。	10	74
28	HOMMOKU BASE うたごえCLUB	令和元年～	3 生活支援 3 地域	1 高齢者		に1 優先的 取り組み	・利便性の良い商店街の中のコミュニティスペースで行う介護予防事業。ケアプラザに来所する機会がない高齢者のニーズを把握する機会とする。	・アコーディオン奏者による歌声サロン。	10	160
29	いきいきセカンドライフ～趣味を活かして地域デビュー	令和元年～	3 生活支援 3 地域	1 高齢者	5	2 発展的 せりねらい	個人の趣味や興味を生かし、人との交流や活動を通して住み慣れた街で活躍できるきっかけと活動を通して生きがいや、やりがいを感じてもらい地域デビューに繋げていく。	・おいしいコーヒーの淹れ方 ・ボランティアとして活動するグループの講演。 (内1回 パリスタ珈琲ラウンジにて開催)	3	42
30	お買い物ツアー大作戦～本牧通りプロジェクトイオン本牧店に行こう～	令和元年～	3 生活支援 3 地域	1 高齢者		2 発展的 せりねらい	・隣接するケアプラザ圏域でエリアを超えて地域課題に取り組むことで単体ではない幅広い取り組みができ、中区全体での活動に繋がる。またそれにより区レベルの協議体につなげ、なかなかひとつの地域だけでは解決しきれない支援や新しい社会資源の開発に繋げる。	・デイサービスの送迎車を利用し、ボランティアとともにイオン本牧店で買物をする。	1	18
31	お買い物ツアー大作戦～本牧通りプロジェクトイオン本牧店に行こう～報告会	令和元年～	3 生活支援 3 地域	5 地域		に1 優先的 取り組み	・3CP共催で実施した買物・移動支援の振り返りで、住民が潜在的な課題に気づき自分事として取り組むきっかけとする。	・事業の経緯とアンケートの結果を共有、また牧岡氏より講義を受ける。	1	23
32	横浜みどりアップ計画「大人の遠足」	令和元年～	3 生活支援 3 地域	5 地域		2 発展的 せりねらい	・身近な場所で緑に親しむきっかけとし、市内の公園の魅力を再発見する機会とする。	本牧地区センターと共催で市民が森に親しむきっかけ作りを目的として、市内の公園を散策する。横浜こども植物園・環境活動支援センター	7	74
33	本牧ライトアッププロジェクト2019 オープンカフェ	令和元年～	3 生活支援 3 地域	5 地域	1・3・4	2 発展的 せりねらい	・ケアプラザで活動する「コーヒーボランティア」を地域住民に周知すると同時にボランティア活動に興味をもち、地域活動に関わるきっかけとする。	・「本牧ライトアッププロジェクト」最終日、山頂公園レストハウスにてオープンカフェを開催。	1	26
34	ラジオ体操で生活リズムを整えよう	令和元年～	5 共催 (1と3)	5 地域	4	に1 優先的 取り組み	・仲間づくりと健康づくりを進める。 ・夏休み最終週に実施することで、子どもが参加、また観山広場にはドックランも設置されていることから、犬の散歩をする人たちの繋がりがづくりも行う。	・誰もが知っているラジオ体操を山頂公園の観山広場で実施する。	8	80
35	丘の上の緑のサロン	令和元年～	3 生活支援 3 地域	1 高齢者	5	に1 優先的 取り組み	・徒歩で行ける身近な場所に高齢者が気軽に立ち寄り、住民同士の交流と見守りを進める。	・急坂や階段に囲まれた住宅地で空き部屋を利用したサロン。開催場所であるはさん宅から徒歩5分圏内に住む高齢者(女性限定)のサロン。	7	74
36	もう一度English	平成20年度	1 地域交	5 地域		2 発展的 せりねらい	学習の喜びを感じていただくとともに、継続して事業を行うことで参加者同士の交流を図る。	実力・経験は問わず、地域の人達で英語に親しむ。内容は中学生程度。文法や英語で書かれた物語を読んで勉強する。 毎月第2・4土曜日に実施。	9	93
37	折り紙教室	平成27年度	1 地域交	5 地域	1	2 発展的 せりねらい	継続的に事業を行うことで、転倒骨折を予防する。仲間作りを支援する。仲間づくりを支援する。ボランティアによる運営を目指す。	毎月季節に合わせた様々な折り紙に挑戦する。第3木曜日に実施。 事業の前にボランティアだけで集まり折り方を確認し、ボランティアが参加者に折り方を教える。 文化祭などで参加者が作った作品を展示する。	6	127
38	太極拳		1 地域交	5 地域		2 発展的 せりねらい	太極拳を通じ、運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで仲間作りの場を提供する。	地域の方ならどなたでも参加できる太極拳を用いた体操教室。講師二人による指導のため、初心者でも参加しやすい。 毎月第1・3・5土曜日に実施。	14	166
39	歌って笑ってハッピータイム		1 地域交	5 地域		2 発展的 せりねらい	事業に参加することにより、外出の機会を増やす。歌って大きな声を出すことにより、健康の増進を図る。参加者同士の交流を図る。	地域の方の司会を交えながら1時間で15曲ほどを参加者全員で歌う。毎月第1・3月曜日に実施。カラオケとキーボードを使用し唱歌や歌謡曲など季節に合わせて様々な歌をうたう。	11	201
40	ベビーマッサージ		1 地域交	3 乳幼児		2 発展的 せりねらい	乳幼児の特性や発達心理を学ぶことで、子育てをするなかで起こる様々なメカニズムを知ることができ、育児を楽しめるようにする。子育て中の仲間づくりも意識して、参加者同士のつながりを深めていく。	4回(2か月)コースでベビーマッサージと合わせて乳幼児の発達を学ぶ。	10	86
41	グリーンリーフ地域勉強会サービス		1 地域交	5 地域		に1 優先的 取り組み	地域の住民に対し、介護サービスや地域サービスを紹介、学ぶことで元気に地域で暮らしていく事を学ぶ。	その時の課題になったテーマで内容を決めていく。年に2回。春と秋ごろ。	2	47

